

<執筆者プロフィール>

高橋 功吉

(たかはし こうきち)

(株)ジェムコ日本経営
常務理事 グローバル事業担当



大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経 BP) 他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMC(国際公認経営コンサルティング協会)認定コンサルタント、公益社団法人全日本能率連盟認定マネジメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士

以前、「残念ながら...が事業を潰す」というテーマでコラムを書いた。常に経営環境は変化する。為替や景気動向等は計画策定時に想定していた通りにならないことは多い。計画数字が達成できそうにないと、これらを言い訳の材料にしたくなる。事実、ドル建ての取引でパーツ高になれば原価は悪化する。しかし、「残念ながら、為替変動が大きいため赤字になりました。結果、資金が回らなくなり倒産しました。」というように言い訳は通用するだろうか。そのような言い訳をしても会社を潰してしまえば、株主はもちろんのこと、従業員を路頭に迷わすと共に取引先にも多大の迷惑をかける。いかなる変化があっても計画を達成しようとするのが経営者であり、「残念ながら...」という自分自身の責任ではないことを暗に示すような言い方をすることは経営者には許されないうことだ。

コンサルタントの現場から

第96回

(株)ジェムコ日本経営 高橋 功吉

「コンサルタントの現場から」の欄は、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

変化への気づき

逸早い変化への気づきが重要
ところで、経営を担っていると、計画策定時には想定していなかった変化に巻き込まれることは常だ。優秀な経営者は、その変化を迅速に感じとって先手で対策する。ところが、この変化に鈍感だと対策が遅れ大変な事態になってから、慌てふためくことになる。
優れた経営者は、変化への気づきがある。早期に変化を感じとり、これはリスクだとか、これはチャンスだと感じて、即座に手を打たれている。実際、リーマンショックの時は、各社で対応のスピードに大きな差があった。優れた経営者は逸早く売上が大幅に落ちることを予測し、早期に人件費の

削減策や諸経費の削減策を展開した。そのような企業は、同業他社がまだ赤字で苦しんでいる中V字回復をした。すなわち、いかに敏感に変化に気づき、先手で対策を打つかが大切なのだ。
日頃から意識することが第一歩
ところで、色々な経営者とお話していると、変化を敏感に感じとられる経営者と、世の中の変化とは無縁?と思われているのではないかと、このように変化がある。このように変化がはじまっているのではないかと話をする。そのような見ると、やはりその見るべきです。うね、それを踏まえて実はこの手を打っているのです。...というように、もうそこまで手を打っているのかという経営者もあれば、「そんなんですか。うちは何とか利益は出ていますので...」と全く変化に関心を示さない方もある。
この差は、日頃からどれだけ変化を意識しているかという

差と共に、どこに心を持っているかということ。差がでる。常に、ビジネスチャンスを探えようとしていて、経営者は、わずかな変化でも、事業拡大のチャンスと捉えて、そのシナリオを描くのがうまい。日ごろからそういう目で見ると、いつの間にか、色々なチャンスを描く力、シナリオを描く力、準備ができたのではないかと感じる。
実際、企業買収等も中期戦略を踏まえて探す場合もあるが、これはという案件に偶然出会うことも多い。それを好機と捉えて即座にアクションできるかがチャンスを活かせる経営者だ。
発見力を養う
発見できる力を養うには、どうするのよ。どうするか。一つの方法として、今日の新聞を見て、自社の事業チャンスに結びつくものは何かあったか、リスクは何かあったか、それをメモすることだ。今日はいくつメモできたかを確認してみるとよい。漫然と新聞を読むのではなく、いくつ気づいたかを意識することで、変化への気づきができる。

変化が早いだけに、逸早く変化に気づき、逸早く対応することが大切だ。スピードが勝敗を分けるからだ。スピードを意識した舵取りをするためには、迅速な意思決定ができる仕組みを構築しておくことも必要。日系企業は、往々にして意思決定に時間がかかる。それでは、変化に対応できないし、他国の企業には勝てない。今一度、スピードある意思決定ができるかという視点でも見直してみよう。どうだろうか。

企業情報、掲載します

新製品・サービスなど

企業情報を掲載させていただきます。掲載ご希望の企業の方は下記までご連絡ください

バンコク週報 info@bangkokshuho.com

Providing is preventing

ヤマトプロテックアジアでは
消火設備(水、ガス、泡、粉末)に関する相談、
特に最近のタイの法規に合わせた
設計、設備、施工を承ります。

火の用心

いざと言う時に信頼できる消火設備が必要です。

粉末消火器 Xシリーズ蓄圧式	強化液(中性)消火器 YNLシリーズ蓄圧式	金属火災用放射器 YM-17XE YM-50E
パッケージ型消火設備 YPS-80C 消火薬剤貯蔵容器・起動装置・加圧用ガス容器・ホースなどをパッケージ(収納箱)内にコンパクトにスッキリ収納しました。	移動式粉末消火設備 YDA-75CAJ II 屋外・屋内駐車場に最適な消火設備として広く設置されています。	産業機器用・自動消火システム「エイブル」 近年、目覚ましい発展を見せる産業機器は、電子機器によってコントロールされ、省力化、無人化が進んでいます。そんなさまざまな産業機器に対して優れた消火性能を発揮する、小型の全自動消火システムとして開発されたのが、自動消火システム ABLE (エイブル)です。産業機器の特性に合わせ、選べる3種類(二酸化炭素・泡・粉末)の消火薬剤で、24時間フルサポートします。

事務所移転しました。

YAMATO PROTEC ASIA CO.,LTD.

YAMATO PROTEC ASIA CO.,LTD.
128/379 Phayathai Plaza Building,FL.35 Unit B,Phayathai Rd.,Thung Phaya Thai, Ratchatewi,Bangkok 10400
Tel 02-129-3413~4 (タイ語・英語) Fax 02-129-3412 www.yamatoprotec.co.jp
担当:高橋:081-872-6188 ypa-takahashi@yamatoprotec.co.jp

アジアをネットワークでサポートします。

ヤマトプロテック株式会社 東京本社 Tel:03-3446-7151 Fax:03-3446-7243 〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2	Yamato Protec Dalian Co.,Ltd., Tel:+86-411-8259 116001 Room6 8F, HongfuBuilding No45,Shanghai Road, Zhongshan District,Dailan City,China
Yamato Protec Taiwan Co.,Ltd. Tel&Fax:04-2301-7632 6F-10 No.161.Gong Yi Rd., West Dist.,40360,Taiwan	Yamato Protec(Dong Nai) Co.,Ltd. Tel:(84-61)3936562-3936564 Fax:(84-61)3936563 Lot 222,Road 4, Amata IP,Long Binh Ward,Bien Hoa City, Dong Nai province Vietnam
Yamato Protec Viet Nam Co.,Ltd. 30 Dai Lo Doc Lap Vietnam Singapore Industrial Park Tuan An District Binh Duong Province Vietnam	